

施策名：安心で質の高い医療サービスの充実

事業名	担当課・室名	ページ
へき地医療対策事業	医療政策課	1 / 5
おおいた地域医療支援システム構築事業	医療政策課	1 / 5
医療提供体制施設整備事業	医療政策課	1 / 5
在宅医療提供体制整備事業	医療政策課	1 / 5
地域医療介護総合確保施設設備整備事業	医療政策課	2 / 5
国民健康保険事業特別会計	国保医療課	2 / 5
おおいた医学生修学サポート事業	医療政策課	2 / 5
医療機関医師等支援事業	医療政策課	2 / 5
地域医療教育・研修推進事業	医療政策課	3 / 5
地域医療を担う医師確保対策事業	医療政策課	3 / 5
看護職員就業・定着促進事業	医療政策課	3 / 5
県立病院精神医療センター整備事業	障害福祉課	3 / 5
精神科救急医療システム整備事業	障害福祉課	4 / 5
災害拠点病院等耐震化緊急整備事業	医療政策課	4 / 5
災害医療体制整備推進事業	医療政策課	4 / 5
難病特別対策推進事業	健康づくり支援課	4 / 5
骨髄移植ドナー支援事業	健康づくり支援課	5 / 5
県立病院対策事業	医療政策課	5 / 5

事務事業評価 令和元年度実績

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
1	へき地医療対策事業 (S36 ~) 医療政策課 地域の人々が、どこでも適切に医療を受けられる体制を整備するため、代診医の派遣調整を行うとともにへき地医療拠点病院が行う巡回診療・代診医派遣、へき地診療所の運営及び医療機器の整備等にかかる経費の一部を助成する。	①へき地医療拠点病院の巡回診療、代診医等派遣に対する助成 52,740 [機関] ②へき地医療拠点病院等の必要な医療機器等の整備に対する助成 1,223 [施設] ③へき地医療支援機構運営事業 429 [%]	巡回診療、代診医等派遣を実施した医療機関数	目標値	19	19	19	へき地医療拠点病院による代診医等派遣、巡回診療の実施数 [回数]	目標値	450	450	450	A
			実績値	16	19	—	実績値		475	456	—		
			達成率	84.2%	100.0%	—	達成率		105.6%	101.3%	—		
			達成率	84.2%	100.0%	—	達成率		105.6%	101.3%	—		
	区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度									
	予算	102,183	54,672	113,667									
	決算	100,887	53,547	—									

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
2	おおいた地域医療支援システム構築事業 (H20 ~) 医療政策課 小児科・産婦人科の医師不足対策のため、県内の地域医療の状況に精通し、かつ、高度な医療を提供する大分大学医学部と連携し地域医療支援システムを運用することで、安全で質が高く、効率的な医療提供体制を確保する。	①地域医療を担う新たな人材育成プログラムの研究開発・運用、並びに地域における小児科・産婦人科医師不足の早期解消及び継続的安定的な医療提供体制の確保 33,625 [市町村]	人材育成プログラムの研究開発・運用を行う専任医師	目標値	3	3	3	小児科・産婦人科医の医師派遣数 [人]	目標値	8	8	8	A
			実績値	3	3	—	実績値		8	8	—		
			達成率	100.0%	100.0%	—	達成率		100.0%	100.0%	—		
			達成率	100.0%	100.0%	—	達成率		100.0%	100.0%	—		
	区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度									
	予算	33,625	33,625	33,625									
	決算	33,625	33,625	—									

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	事業の成果・今後の方針																					
3	医療提供体制施設整備事業 (H18 ~) 医療政策課 適切な医療を効率的に提供できる体制を確保するため、医療機関が行う患者の医療環境の改善等に向けた施設整備などに対し助成する。	①看護師等養成所施設整備 ②看護師勤務環境改善施設整備 ③看護師等養成所機材整備 ④看護師の特定行為に係る指定研修機関等施設整備 ⑤有床診療所等スプリンクラー等整備 ⑥実践的手術手技向上研修実施機関設備整備 ⑦医療提供体制推進設備整備 <実施状況>	スプリンクラー等消防設備が設置されたことにより、入院患者等の安全対策が進んだ。 スプリンクラー設置義務のある医療機関については引き続き設置を支援する。また、医療従事者の離職防止等のため、職場環境改善にかかる施設整備について、引き続き募集を行う。																					
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標指標</th> <th>進捗状況</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スプリンクラー設置義務のある医療機関の設置割合</td> <td>目標値</td> <td>73.4</td> <td>78.0</td> <td>82.1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>76.5</td> <td>80.2</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <td>進捗率</td> <td>104.2%</td> <td>102.8%</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	目標指標	進捗状況	平成30年度	令和元年度	令和2年度	スプリンクラー設置義務のある医療機関の設置割合	目標値	73.4	78.0	82.1		実績値	76.5	80.2	—		進捗率	104.2%	102.8%	—
				目標指標	進捗状況	平成30年度	令和元年度	令和2年度																
				スプリンクラー設置義務のある医療機関の設置割合	目標値	73.4	78.0	82.1																
	実績値	76.5	80.2	—																				
	進捗率	104.2%	102.8%	—																				
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度																					
予算	247,660	414,499	548,995																					
決算	219,956	413,801	—																					

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
4	在宅医療提供体制整備事業 (H25 ~) 医療政策課 地域包括ケアシステムの基盤の一つである在宅医療提供体制を強化するため、在宅医療に携わる医療従事者等の研修を行うとともに、訪問診療に必要な設備整備等を行う施設等に対し助成する。	①在宅医療を担う人材の育成 5,163 ②在宅医療サービス充実のための施設・設備整備 3,505 ③在宅医療推進に向けた啓発 1,507	在宅医療推進フォーラム参加者数	目標値	400	400		全ての在宅医療圏で在宅医療が提供される割合 [%]	目標値	100.0	100.0	100.0	A
			実績値	421	380		実績値		100.0	100.0	—		
			達成率	105.3%	95.0%		達成率		100.0%	100.0%	—		
			達成率	105.3%	95.0%		達成率		100.0%	100.0%	—		
	区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度									
	予算	13,430	12,033	26,407									
	決算	12,666	10,676	—									

事務事業評価 令和元年度実績

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
5	地域医療介護総合確保施設設備整備事業 (H26 ~) 医療政策課 地域における総合的な医療提供体制を確保するため、地域医療介護総合確保基金を活用し、回復期病床への転換など病床の機能分化等に関する施設整備を行う医療法人等に対し助成する。	①回復期病棟等施設設備整備 151,169	回復期病棟等整備医療機関数 [機関]	目標値	3	7	5	急性期から回復期へ機能転換した病床数 [床]	目標値	10	77	66	D
				実績値	3	5	—		実績値	8	50	—	
				達成率	100.0%	71.4%	—		達成率	80.0%	64.9%	—	
				目標値					事業の成果・今後の方針				
				実績値					回復期リハ病棟や機能訓練室等を整備することにより、退院後の療養生活を支援する体制整備につながった。 令和元年度は、事業年度になって計画を中止する病院があったため、今後補助を要望する者に対し、安易に計画を中止することがないよう指導を行う。 引き続き、団塊の世代が75歳以上となる2025年に向け、地域医療構想において不足すると見込まれている回復期病床の確保を図る。				
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標値				実績値				達成率	
予算	134,914	179,726	385,788	実績値				達成率					
決算	118,797	134,907	—	達成率									

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
6	国民健康保険事業特別会計 (H30 ~) 国保医療課 市町村国保の安定的な財政運営や効率的な事業実施を確保するため、県が中心的な役割を果たし、市町村と国保運営を行う。	①保険給付費等交付金の市町村への交付 100,752,479 ②後期高齢者支援金等の納付 14,524,931 ③介護納付金の納付 4,984,886 ④データヘルス推進事業 150,000	国保・保健・介護関係課連携によるデータ連結に取り組んだモデル市町村数 [市町村]	目標値		6	12	分析結果に基づいた施策を立案したモデル市町村数 [市町村]	目標値		10	18	A
				実績値		6	—		実績値		10	—	
				達成率		100.0%	—		達成率		100.0%	—	
				目標値					事業の成果・今後の方針				
				実績値					平成30年度から、①AI活用によるビッグデータ分析や②モデル自治体による専門家を交えた医療費分析検討会等、保健・医療・介護保険等のデータを活用し連結した医療費分析等を実施した。当該分析等によって、医療費が高い国保加入者の特定健診未受診割合が顕著に高いこと等様々な結果が見えてきた。 今後は、各分析結果を踏まえて、①医療機関と市町村等保険者との連携による個別支援の強化や、②各加入者、家族、地域、関係機関職員等への反復による普及啓発の徹底を進める。				
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標値				実績値				達成率	
予算	123,354,079	122,553,843	119,445,341	実績値				達成率					
決算	119,844,229	122,348,550	—	達成率									

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
7	おおいた医学生修学サポート事業 (H19 ~) 医療政策課 医師不足に対応するため、地域医療への貢献を志す県内出身の医学生に対して、修学資金を貸与することで、卒業後の県内定着を促進し、医師不足が顕在化している過疎地域の医師確保を図る。	①医師修学資金の貸与 90,984	大分県医師修学資金貸与者数 [人]	目標値	78	77	80	地域卒業者医師の地域勤務者数 [人]	目標値	7	11	8	A
				実績値	78	77	—		実績値	8	—		
				達成率	100.0%	100.0%	—		達成率	114.3%	100.0%	—	
				目標値					事業の成果・今後の方針				
				実績値					地域医療を担う医師を育成することにより、医師不足が顕在化している過疎地域における医師を確保することができた。 地域医療に対して意欲ある学生を確保し、将来地域医療に従事する医師を養成する必要があることから、引き続き事業を実施する。				
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標値				実績値				達成率	
予算	94,862	90,984	94,530	実績値				達成率					
決算	94,862	90,983	—	達成率									

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
8	医療機関医師等支援事業 (H21 ~) 医療政策課 質の高い医療人材を確保するため、医療機関の勤務環境の改善や女性医師の職場復帰に向けた取組を支援する。	①分娩手当を支給する分娩取扱機関に対する助成 28,687 ②女性医師の出産育児等と勤務との両立支援への助成 14,768	分娩手当の助成を行った分娩取扱医療機関等 [機関] 短時間正規雇用支援事業対象施設数 [施設]	目標値	26	28	28	短時間正規雇用支援事業対象女性医師数 [人]	目標値	5	7	7	C
				実績値	26	28	—		実績値	7	—		
				達成率	100.0%	100.0%	—		達成率	140.0%	85.7%	—	
				目標値	3	3	3		事業の成果・今後の方針				
				実績値	3	3	—		短時間正規雇用を導入する医療機関を支援することで、女性医師の育児と勤務の両立を可能とし、医師の離脱防止・復職支援を行った。 引き続き、医療機関に対する短時間正規雇用支援の制度周知や、分娩手当を支給する分娩取扱医療機関等の拡大に努める。				
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標値				実績値				達成率	
予算	44,488	52,047	53,937	実績値				達成率					
決算	40,920	47,537	—	達成率									

事務事業評価 令和元年度実績

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
9	地域医療教育・研修推進事業 (H22 ~) 医療政策課 県内の地域医療提供体制を把握・分析し、医師のキャリア形成や医師・医学生への情報発信・相談支援を行うほか、豊後大野市民病院を拠点とした地域医療に関する実地指導等を実施する。	①地域医療支援センター等の整備 51,155 ②地域医療研修会の開催 2,689	臨床研修病院バスツアー参加人数 [人]	目標値	20	20	20	臨床研修を修了した地域枠医師の県内医療機関への配置調整数 [人]	目標値	22	29	41	A
				実績値	11	12	—		実績値	22	—		
				達成率	55.0%	60.0%	—		達成率	100.0%	—		
				目標値	77	77	80		事業の成果・今後の方針				
				実績値	61	77	—		大分大学医学部と連携し、地域医療研究センター及び地域医療支援センターを設置することで、医学生や研修医の段階からの地域医療現場での教育研修環境の整備を図るとともに、地域医療体制の分析や医師のキャリア形成支援等を実施することができた。 大分大学医学部と連携し、増えていく地域卒業医師のキャリア形成と地域貢献の両立を図り、県内定着を推進するとともに、医師のUIJターン促進による研修医や即戦力医師の確保を目指す。				
達成率	79.2%	100.0%	—	目標値									
実績値													
達成率													
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度										
予算	45,525	53,844	53,650										
決算	44,551	53,002	—										

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
10	地域医療を担う医師確保対策事業 (H30 ~ R1) 医療政策課 県内各地域の医師不足を解消するため、大学や地域中核病院と連携して地域医療を担う医師を確保するとともに、小児科・産婦人科医師を育成段階から支援し、医師の県内定着を促進する。	①地域中核病院や小児科・産婦人科で後期研修を行う医師に対して研修資金を貸与 43,500 ②地域中核病院や小児科・産婦人科に勤務する医師が、診療技術修得のために行う研修費用を助成 3,500 ③無料職業紹介所「ドクターバンクおおいた」の運営及び医師確保に関する情報を発信 1,498	研修資金貸与中医師数 [人]	目標値	23	23		研修資金貸与終了者(直近5年間)の県内定着率 [%]	目標値	90.0	90.0		B
				実績値	21	27			実績値	91.6	—		
				達成率	91.3%	117.4%			達成率	101.8%	—		
				目標値	5	5			事業の成果・今後の方針				
				実績値	4	2			後期研修医など医師の県内定着を図ることができた。臨床研修及び後期研修を県内で行う医師の確保対策を強化するため、令和2年度から「医師偏在解消推進事業」を実施する。				
達成率	80.0%	40.0%		目標値	34	34							
医師求人情報の掲載施設数	実績値	33	33										
達成率	97.1%	97.1%											
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度										
予算	42,850	48,498											
決算	41,014	46,499											

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
11	看護職員就業・定着促進事業 (H24 ~) 医療政策課 看護職員の確保と離職防止を図るため、プラチナナース(熟練した技術等を持つ退職看護師)の再就業を支援するとともに、新人看護師の職場研修への支援や、圏域ごとの看護師の交流研修などを行う。	①新人看護職員研修事業 20,813 ②看護の地域ネットワーク推進事業 5,344 ③プラチナナース生き生きプロジェクト推進事業 1,622	新人看護職員研修受講者数 [人]	目標値	350	350	350	新人看護師離職率 [%]	目標値	8.0	8.0		A
				実績値	352	378	—		実績値	9.8	—		
				達成率	100.6%	108.0%	—		達成率	77.5%	—		
				目標値	200	200	200		事業の成果・今後の方針				
				実績値	210	210	—		新人看護職員研修や新人看護職員の実地指導者を対象とした研修により適性不安の解消が図られ、新人看護師の離職率は前年度より低下した。引き続き、看護学校と医療現場とのギャップによるリアリティショック緩和や適性不安の軽減のため新人看護職員研修の充実を図るとともに、新人看護職員の実地指導者の指導力向上を目的とした研修を行い、離職率の低下に努める。				
達成率	105.0%	105.0%	—	目標値	20	20	20						
プラチナナース研修受講者数	実績値	28	39	—									
達成率	140.0%	195.0%	—										
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度										
予算	26,070	27,779	30,701										
決算	25,293	27,149	—										

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	事業の成果・今後の方針																																																																															
12	県立病院精神医療センター整備事業 (H28 ~ R2) 障害福祉課 急性期患者への夜間・休日の短期・集中的治療や重篤な身体合併症患者に対する専門的医療を提供するため、精神医療センターを整備する。	①県立病院精神医療センター整備事業費補助(実施主体:県立病院) 本体工事、外構工事、工事監理、事務費 ②医療機器等整備事業費補助(実施主体:県立病院) 医療機器等 (事業費執行額(単位千円))	本体工事、外構工事、工事監理、事務費 本体工事が完成し、開設に向けて着実に整備を進めている。今後は医療機器等機材整備の導入を確実に進めていく予定である。																																																																															
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業区分</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基本設計</td> <td>3,240</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地質調査</td> <td>5,768</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実施設計</td> <td></td> <td>49,012</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>付帯設備工事</td> <td></td> <td>55,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>本体工事</td> <td></td> <td></td> <td>45,971</td> <td>1,467,418</td> <td></td> </tr> <tr> <td>外構工事</td> <td></td> <td></td> <td>4,400</td> <td>50,334</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事監理等</td> <td></td> <td></td> <td>180</td> <td>22,048</td> <td></td> </tr> <tr> <td>医療機器等</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>213,389</td> <td>199,219</td> </tr> <tr> <td>測量調査、土地造成設計</td> <td>4,508</td> <td>983</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地取得等</td> <td></td> <td>85,250</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>土地造成</td> <td></td> <td>30,839</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>13,516</td> <td>221,084</td> <td>50,551</td> <td>1,753,189</td> <td>199,219</td> </tr> </tbody> </table>	事業区分	28年度	29年度	30年度	R1年度	R2年度	基本設計	3,240					地質調査	5,768					実施設計		49,012				付帯設備工事		55,000				本体工事			45,971	1,467,418		外構工事			4,400	50,334		工事監理等			180	22,048		医療機器等				213,389	199,219	測量調査、土地造成設計	4,508	983				用地取得等		85,250				土地造成		30,839				合計	13,516	221,084	50,551	1,753,189	199,219
				事業区分	28年度	29年度	30年度	R1年度	R2年度																																																																									
				基本設計	3,240																																																																													
				地質調査	5,768																																																																													
実施設計		49,012																																																																																
付帯設備工事		55,000																																																																																
本体工事			45,971	1,467,418																																																																														
外構工事			4,400	50,334																																																																														
工事監理等			180	22,048																																																																														
医療機器等				213,389	199,219																																																																													
測量調査、土地造成設計	4,508	983																																																																																
用地取得等		85,250																																																																																
土地造成		30,839																																																																																
合計	13,516	221,084	50,551	1,753,189	199,219																																																																													
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度																																																																															
予算	14,551	490,189	86,219																																																																															
決算	14,551	490,189	—																																																																															

事務事業評価 令和元年度実績

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価	
13	精神科救急医療システム整備事業 (H17 ~) 障害福祉課 精神科医療を必要とする患者やその家族が、安心して日常生活を過ごせる環境を整えるため、夜間・休日の電話相談や身体合併症患者の受入体制の整備等を行う。	①平日の日中を除く精神医療相談窓口の設置 13,857 ②救急の身体合併症患者の受入体制の整備 12,004 ③休日の夜間における措置入院患者の受入体制の確保 5,844	精神科救急電話相談センター開所日数	目標値	365	366	365	当番病院体制協力病院数 [病院]	目標値	20	20	20	A	
				実績値	365	366	—		実績値	20	20	—		
				達成率	100.0%	100.0%	—	達成率	100.0%	100.0%	—			
			身体合併症対応空床確保数	目標値	1	1	1	事業の成果・今後の方針						
				実績値	1	1	—	平日の日中を除く精神科救急電話相談センターの開所や、身体合併症患者の空床確保、休日の夜間における措置入院の当番病院体制整備により、精神障がい者やその家族が安心して日常生活を過ごせる体制整備を進めた。 令和2年10月の県立病院精神医療センター開設に合わせて、民間精神科病院による輪番制の機能拡大及び精神科救急情報センターを設置するなど、引き続き、精神科救急医療システムの体制整備を進める。						
当番病院体制整備日数	目標値	365	366	365										
			実績値	365	366	—								
			達成率	100.0%	100.0%	—								
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度											
予算	31,820	32,357	58,339											
決算	31,641	32,269	—											

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価	
14	災害拠点病院等耐震化緊急整備事業 (H22 ~ R1) 医療政策課 地震発生時の医療提供体制を確保するため、災害拠点病院の耐震化に要する経費を助成する。	①南海医療センターの耐震化工事に対する補助 400,742	南海医療センターにおける耐震化工事の進捗率	目標値	36.2	100.0		災害拠点病院における耐震化率 [%]	目標値	100.0	100.0		A	
				実績値	33.0	100.0			実績値	92.9	100.0			
				達成率	91.2%	100.0%		達成率	92.9%	100.0%				
				目標値				事業の成果・今後の方針						
				実績値				本事業の実施により、県内すべての災害拠点病院の耐震化が達成されたため、当該事業は終了する。						
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度											
予算	292,185	400,742												
決算	292,184	400,742												

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価	
15	災害医療体制整備推進事業 (H30 ~) 医療政策課 災害時の医療体制の充実を図るため、災害・事故現場で救命措置等を行う災害派遣医療チーム(DMAT)の養成や、実際の災害を想定した研修を実施する。	①災害派遣医療チームの隊員養成研修開催 7,399	DMAT登録隊員数	目標値	535	550	565	他職種が参加する訓練の実施 [回]	目標値	1	1	1	A	
				実績値	542	465	—		実績値	2	—			
				達成率	101.3%	84.5%	—	達成率	200.0%	200.0%	—			
				目標値				事業の成果・今後の方針						
				実績値				災害・事故現場で救命措置等を行う災害派遣医療チーム(DMAT)の研修を開催し、隊員の養成を行った。退職者や転勤者の登録取消を行うなど隊員登録リストの精査を行った結果、令和元年度の隊員数は前年度から減少したが、令和5年度までに隊員数を600人にする目標の達成に向けて、今後も毎年隊員養成研修に取り組み、災害医療体制の充実を図る。						
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度											
予算	26,841	8,441	276,805											
決算	24,254	6,150	—											

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	事業の成果・今後の方針					
16	難病特別対策推進事業 (H8 ~) 健康づくり支援課 難病患者に対し、地域における受入病院の確保を図り、在宅療養上の適切な支援や、相談、患者の交流活動、就労支援などを行い、安定した療養生活の確保と難病患者及びその家族の生活の質の向上を図る。	①難病患者等の療養生活における相談・支援、研修会の開催等 ②難病医療提供体制の整備 ③保健所・地域の医療機関・市町村等の連携による在宅療養支援等	難病相談・支援センター事業や難病医療ネットワーク事業における相談を契機に、医療機関、地域の関係機関、市町村と連携し、人工呼吸器装着難病患者などの重症入院患者が在宅で療養するための支援計画を策定し、患者やその家族の不安の軽減や安定した在宅療養の継続に寄与している。					
			<実施状況>					
			在宅療養支援計画策定件数	目標値	15	15	15	
				実績値	22	35	—	
				進捗率	146.7%	233.3%	—	
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度					
予算	10,581	10,813	10,819					
決算	8,554	10,162	—					

事務事業評価 令和元年度実績

No.	事業名・事業概要・予算額	主 な 事 業 内 容	事業の成果・今後の方針																						
17	骨髄移植ドナー支援事業 (H29 ~) 健康づくり支援課	①骨髄等を提供したドナー等へ助成した市町村への補助 ②ドナー登録受付や呼びかけを行う登録説明員の養成	毎月骨髄バンクドナー登録会の開催を実施してきているものの、今年度はその回数がやや少なかったこともあり、県内の骨髄バンクドナー登録者数は横ばいあるいは減少傾向である。そのため、引き続き骨髄バンクドナー登録の拡大を図るため、登録説明員の養成に努める。																						
	骨髄移植等の一層の推進を図るため、骨髄移植ドナーの負担感軽減と企業の取組を促進することにより、ドナー登録者の拡大と骨髄等を提供しやすい環境を整備する。																								
	区分 平成30年度 令和元年度 令和2年度	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">目標指標</th> <th>進捗状況</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">骨髄ドナー新規登録数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>360</td> <td>360</td> <td>360</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td>431</td> <td>451</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>進捗率</td> <td>[人]</td> <td>119.7%</td> <td>125.3%</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>		目標指標		進捗状況	平成30年度	令和元年度	令和2年度	骨髄ドナー新規登録数	目標値		360	360	360	実績値		431	451	-	進捗率	[人]	119.7%	125.3%	-
	目標指標		進捗状況	平成30年度	令和元年度	令和2年度																			
骨髄ドナー新規登録数	目標値		360	360	360																				
	実績値		431	451	-																				
	進捗率	[人]	119.7%	125.3%	-																				
予算 1,212 1,212 1,212 決算 421 968 -																									

No.	事業名・事業概要・予算額	主 な 事 業 内 容	活 動 指 標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価																			
18	県立病院対策事業 (S54 ~) 医療政策課	①精神医療センター開設に向けた職員研修経費、がん診療や救急医療体制の確保に要する経費等の負担	紹介率 (他の医療機関からの紹介患者数/初診患者数)	目標値	77.0	83.1	83.2	1日あたりの患者数	目標値	1,272	1,279	1,337	A																			
	質の高い医療を県民に提供するため、県立病院の高度・専門・特殊医療の運営や、施設等の改良に要する経費に対し、負担金を交付する。 1,013,738	達成率	108.7%	105.3%	-	実績値	1,283		1,304	-																						
		逆紹介率 (他の医療機関へ紹介した患者数/初診患者数)	目標値	92.0	120.8	120.9	達成率		100.9%	102.0%	-																					
	区分 平成30年度 令和元年度 令和2年度	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">病床利用率</th> <th>目標値</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">病室利用率 (延入院患者数/(稼働病床数×実日数))</td> <td>目標値</td> <td>81.9</td> <td>86.3</td> <td>86.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>86.1</td> <td>87.0</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>[%]</td> <td>105.1%</td> <td>100.8%</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>		病床利用率		目標値	平成30年度	令和元年度	令和2年度	病室利用率 (延入院患者数/(稼働病床数×実日数))	目標値	81.9	86.3	86.4		実績値	86.1	87.0	-		達成率	[%]	105.1%	100.8%	-	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">事業の成果・今後の方針</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>達成率</td> <td>100.9%</td> </tr> </tbody> </table>		事業の成果・今後の方針		達成率	100.9%	<p>県立病院は県民医療の基幹病院として、民間が取り組むことが難しい救急医療や周産期医療等、高度・専門医療、急性期医療等を担っており、政策医療を県民に継続的に提供することができた。</p> <p>今後も、周産期、小児、がんなどの高度・専門医療や救急、感染症、災害対策などの政策医療等の医療機能の充実や診療報酬の動向を踏まえた収益の確保及び計画的な人材確保と育成を行い、地域医療連携支援病院として、地域の医療機関との連携強化を図る。</p>
病床利用率		目標値	平成30年度	令和元年度	令和2年度																											
病室利用率 (延入院患者数/(稼働病床数×実日数))	目標値	81.9	86.3	86.4																												
	実績値	86.1	87.0	-																												
	達成率	[%]	105.1%	100.8%	-																											
事業の成果・今後の方針																																
達成率	100.9%																															
予算 1,124,211 1,013,738 1,328,820 決算 1,124,211 1,013,737 -																																